

農業技術 プリズム

県で生産されているスカビオサは、国内外へ出荷されています。輸出では輸送期間が長く、特に、気温が高い時期は開花が進みやすいため、つぼみが固く花が全く開いていない状態で早期収穫してしまいます。しかし、早期収穫することで着荷時の発色不良などが発生し問題となっています。そこで、県の主力品種であるスカビオサ「フリフリメイ」を用い①つぼみが開き始めたころ収穫する慣行と糖処理なし②早期収穫と糖処理あり③早期収穫と糖処理なしの三つの区を設け、輸送を想定した輸送シミュレーション（暗黒条件、10度、6日間）で、日持ち期間と花色を

調査しました。その結果、早期収穫すると日持ち期間が延長し、さらに、輸送中に糖を吸収させると、花卉の発色が促進され、早期収穫した場合でも慣行と

スカビオサの糖処理

輸送時吸収で質向上 早期収穫も発色良し

■スカビオサ「フリフリメイ」の日持ち期間と花色に及ぼす 収穫時期と輸送中糖処理の影響

| 収穫時期 | 輸送シミュレーション中の糖処理 | 日持ち期間(日) | 花色 ² | |
|------|-----------------|----------|-----------------|------|
| | | | 明度 | 彩度 |
| ① 慣行 | なし | 20.8 | 34.3 | 24.9 |
| ② 早期 | あり | 24.5 | 44.7 | 21.9 |
| ③ 早期 | なし | 24.3 | 61.5 | 9.7 |

²日持ち調査開始から7～9日後に最も外側の花卉を測定した。色差計により測定。明度の数値が大きいほど薄い色を示し、彩度の数値が大きいほど鮮やかな色を示す

同等の花色になりました。本試験での糖処理には、グルコース1%と抗菌剤を含む品質保持剤を使用しました。そのため、この技術を活用する際は、市販のグルコース

（ブドウ糖）を含む資材を使用するとよいでしょう。（長崎県農林技術開発センター 農産園芸研究部門 花き・生物工学研究室主任 木戸真史）